

～大会・企画結果報告～

第11回ビブリオバトル福島県大会～中学生の部・高校生の部～

10月12日（日）、福島県立図書館で行われた第11回ビブリオバトル福島県大会～中学生の部・高校生～に県中地区を代表して2年 嶋原皇聖 さんが出場してきました。県地区予選と同じ『これで死ぬ』（羽



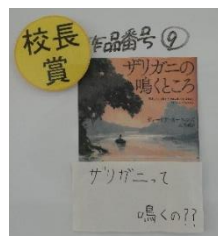
根田治：山と溪谷社）を紹介し、**優秀賞**を受賞しました！
地区予選とは違った緊張感の中発表した嶋原さんでしたが、堂々と自分の言葉で本の魅力を伝えていました。



～キャッチコピーコンテスト～

キャッチコピーコンテストを開催しました。全校生・教職員と、菱の実祭にご来場いただいた皆様に投票していただき「大賞」、特別賞として「校長賞」がそれぞれ決定しました。

作品応募総数 12 点、投票総数 108 票でした。みなさん、沢山の応募・投票ありがとうございました！！



大賞

『ストロベリームーン』

芥川なお/すばる舎

校長賞

『ザリガニの鳴くところ』

ディーリア・オーエンズ

友廣純（訳）/早川書房

ブックログ



秋の読書週間

蔵書検索



10月27日（月）～11月9日（日）は読書週間です。また、読書週間が始まる10月27日は「文字・活字文化の日」です。秋の読書週間や文字・活字文化の日に読みたくなるような本を紹介します。

『クスノキの番人』^{ひがしのけいご} 東野圭吾

不当な理由で職場を解雇され、ヤケになって罪を犯してしまった主人公。このまま刑務所か、と絶望していたところ「依頼人の条件に従えば釈放する」と弁護士が現れる。弁護士の条件を受け入れ、釈放された主人公に課された条件とは人々の願いを叶えるクスノキの番人になることだった。



『文にあたる』^{むたきとこ} 牟田都子

こうせい【校正】校正刷りと原稿を照合し、文字の誤り・体裁・色調などを正すこと。「一刷り（＝校正をするために仮に刷った印刷物。ゲラ）」



校正者の作者が原稿を読み、文章の誤字脱字は勿論のこと、漫画のキャラクターの利き手が間違っていないかなど、原稿に赤ペンを入れる日々に触れる。

『なんて素敵にジャパネスク』^{ひむろさえこ} 氷室冴子

時は平安。貴族の娘でありながらじゃじゃ馬で変わり者の瑠璃姫は、16歳でありながら初恋をこじらせ、独身主義を貫こうとしていた。世間体を気にする父親の策略により、強引に結婚させられそうになるが？！

‘古典’という固いイメージにとらわれず、少女漫画だと思って読んでみて。

